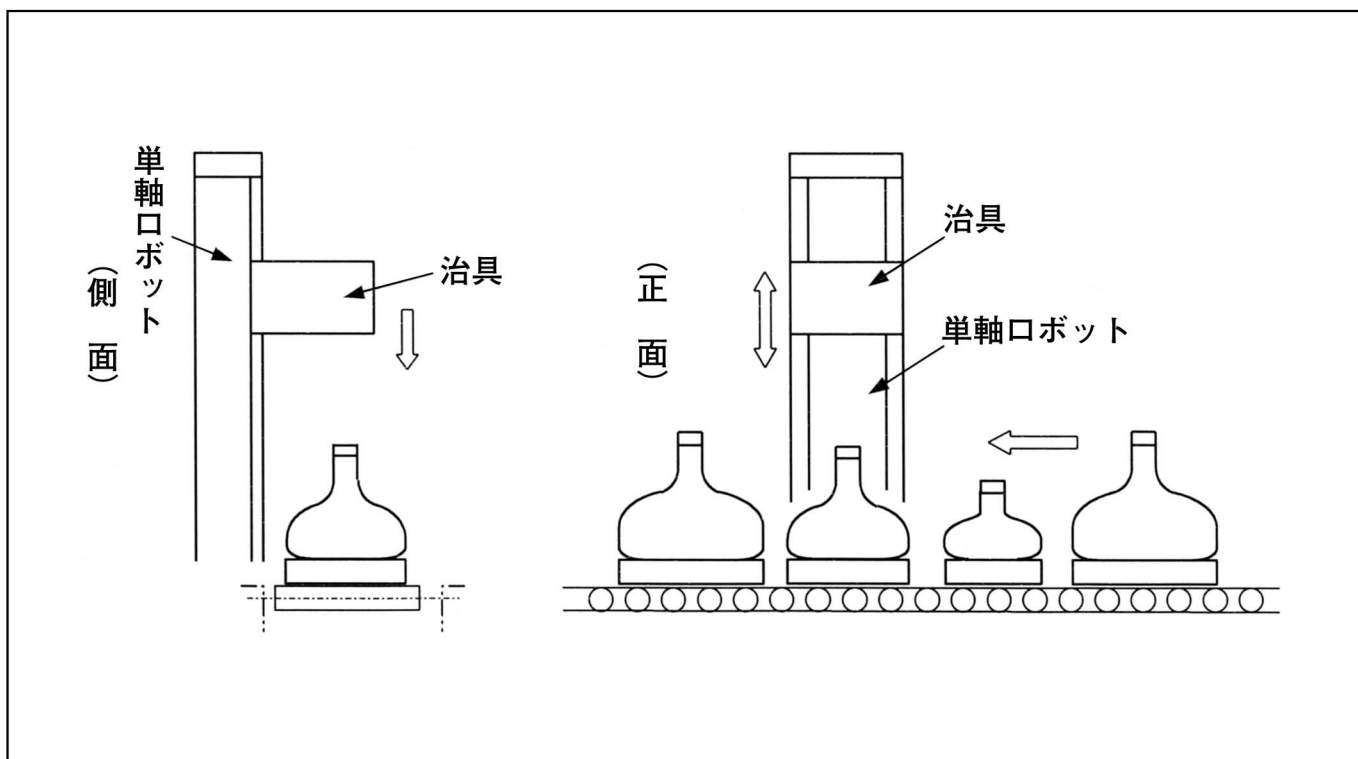


No.1028 - 応用例 17 : 多点位置決め
ブラウン管テーピング装置

使用機器 単軸ロボット(垂直仕様)



使用状況

フリーフローコンベヤ上を、高さが異なるブラウン管がランダムに流れていて、そのブラウン管の決められた位置に2種類のテープを巻く装置。

垂直仕様の単軸ロボットにテープ巻き用の治具を取り付け、ブラウン管の高さと位置を検出してテープを巻く。巻き終わると治具は上昇して待機する。

単軸ロボットのロボット言語、MOVF命令を使用すると、停止位置が任意に決められるメリットを活用した。

選定のポイント

単軸ロボットのMOVF命令を使うことによって、治具のセンサからのストップ信号で定位位置に単軸ロボットを停止できる(ポイントデータが入っていない位置に止まることが可能)。通常、電動アクチュエータはPoint To Point制御であり、あらかじめ決められたポイントのみに移動することしかできないが、MOVF命令は、任意の位置で外部信号により停止することができる命令文であり、単軸ロボットの特徴でもある。